



平成25年8月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

平成25年4月11日

上場会社名 株式会社島忠 上場取引所 東
 コード番号 8184 URL <http://www.shimachu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 山下視希夫
 問合せ先責任者 (役職名) 経理部部长 (氏名) 折本和也 (TEL) 048(623)7711
 四半期報告書提出予定日 平成25年4月12日 配当支払開始予定日 平成25年5月24日
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 有 (機関投資家・アナリスト向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年8月期第2四半期の業績 (平成24年9月1日～平成25年2月28日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年8月期第2四半期	76,995	△1.2	5,671	△10.2	7,287	△2.4	4,458	△3.3
24年8月期第2四半期	77,896	2.8	6,315	2.7	7,464	6.3	4,611	21.3

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
25年8月期第2四半期	円 銭 90 06	円 銭 90 06
24年8月期第2四半期	93 15	—

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
25年8月期第2四半期	百万円 228,136	百万円 182,416	% 80.0
24年8月期	223,228	177,989	79.7

(参考) 自己資本 25年8月期第2四半期 182,402百万円 24年8月期 177,966百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
24年8月期	円 銭 —	円 銭 17 50	円 銭 —	円 銭 32 50	円 銭 50 00
25年8月期	—	25 00			
25年8月期(予想)			—	25 00	50 00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年8月期の業績予想 (平成24年9月1日～平成25年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
通期	百万円 163,957	% 2.8	百万円 13,441	% △1.6	百万円 15,960	% 1.7	百万円 9,736	% 12.0	円 銭 196 68

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

※ 注記事項

- (1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有
- (2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示
- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 有
- ④ 修正再表示 : 無

(注) 第1四半期より減価償却方法の変更を行っており、「会計方針の変更を会計上の見積りの変更と区別することが困難な場合」に該当しております。詳細は、3ページ「サマリー情報（注記事項）に関する事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数（四半期累計）

25年8月期2Q	51,389,104株	24年8月期	51,389,104株
25年8月期2Q	1,889,293株	24年8月期	1,888,666株
25年8月期2Q	49,500,207株	24年8月期2Q	49,501,252株

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

- この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

- 本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信（添付資料）3ページ「業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する定性的情報	2
(2) 財政状態に関する定性的情報	2
(3) 業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項	3
(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期財務諸表	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	5
第2四半期累計期間	5
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	6
(4) 継続企業の前提に関する注記	7
(5) セグメント情報等	7
(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する定性的情報

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要を背景として回復基調にあるものの、全体的には円高及び株安の影響で景気の不透明感が続いておりましたが、昨年12月の政権交代を機に、新政権の掲げる経済政策への期待から円安及び株高の傾向が現れ、デフレ脱却と景気回復への期待感が高まっております。しかしながら、海外経済の下振れや不透明な雇用・所得環境により下押しされるリスクも存在しており、また今後においては各種の増税対策や保険料負担の増加等の動向により、消費の先行きにも不透明感が残る状況で推移いたしました。

小売業界におきましては、異業種を含めた企業間競争の激化が継続しており、顧客の獲得競争は依然として非常に厳しい経営環境となっております。

このような状況のもと当社は、テレビコマーシャルをはじめとした、様々な販売企画を行いながら地域のお客様に支持される店作りを実行するため、感謝と奉仕の精神から「サービス日本一を目指す」を基本方針とした営業活動を継続して行ってまいりました。

売上高につきましては、769億9千5百万円(前年同四半期比1.2%減)、売上総利益249億9千7百万円(前年同四半期比0.7%減)、売上総利益率32.5%(前年同四半期比0.2ポイント増)となりました。

また、販売費及び一般管理費は、広告宣伝費等の増加もあり193億2千6百万円(前年同四半期比2.5%増)、対売上高比率は25.1%(前年同四半期比0.9ポイント増)となりました。

この結果、営業利益56億7千1百万円(前年同四半期比10.2%減)、経常利益72億8千7百万円(前年同四半期比2.4%減)、四半期純利益44億5千8百万円(前年同四半期比3.3%減)となりました。

セグメントの業績のうち報告セグメントについては、次のとおりであります。

家具・ホームファッション用品は、売上高237億6千4百万円(前年同四半期比4.2%増)で全体の売上高に占める構成比は30.9%、売上総利益は103億3千2百万円(前年同四半期比4.0%増)となりました。

ホームセンター用品は、売上高532億3千万円(前年同四半期比3.4%減)で全体の売上高に占める構成比は69.1%、売上総利益は146億6千5百万円(前年同四半期比3.7%減)となりました。

(2) 財政状態に関する定性的情報

①財政状態

当第2四半期会計期間末の総資産は、2,281億3千6百万円となり、前事業年度末に比べ49億7百万円増加となりました。これは主に建物及び構築物が26億1千3百万円増加、土地が26億3千5百万円増加したことによるものです。

負債の部は、457億1千9百万円となり、前事業年度末に比べ4億8千1百万円増加となりました。これは主に流動負債「その他」に含まれる設備関係支払手形が10億3千万円増加したことによるものです。

純資産の部は、1,824億1千6百万円となり、前事業年度末に比べ44億2千6百万円増加となりました。これは主に利益剰余金が28億4千9百万円増加したことによるものです。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末より25億1千3百万円減少し、266億3千2百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

税引前四半期純利益72億6千9百万円、減価償却費21億3千2百万円、法人税等の支払額32億3千9百万円などにより、営業活動の結果獲得した資金は58億6千7百万円(前年同期は58億4千1百万円の収入)となりました。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

有形固定資産の取得による支出74億5千5百万円などにより、投資活動の結果使用した資金は72億8千8百万円(前年同期は30億6千8百万円の支出)となりました。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

配当金の支払額16億5百万円などにより、財務活動の結果使用した資金は16億3千4百万円(前年同期は8億9千3百万円の支出)となりました。

(3) 業績予想に関する定性的情報

当事業年度の業績予想につきましては、上期の実績を踏まえて、下記のとおり修正いたしました。

平成25年8月期業績予想(平成24年9月1日～平成25年8月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり 当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A) (平成24年10月12日発表)	168,479	13,928	15,960	9,736	196.68
今回修正予想(B)	163,957	13,441	15,960	9,736	196.68
増減額(B-A)	△4,522	△487	—	—	—
増減率	△2.7	△3.5	—	—	—
(ご参考)前期実績 (平成24年8月期)	159,480	13,653	15,690	8,693	175.61

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

(税金費用の計算)

税金費用については、当第2四半期会計期間を含む事業年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区分することが困難な会計方針の変更)

当社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期会計期間より、平成24年9月1日以降に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却の方法に変更しております。

なお、これによる当第2四半期累計期間の営業利益、経常利益及び税引前四半期純利益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期財務諸表
 (1) 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

	前事業年度 (平成24年8月31日)	当第2四半期会計期間 (平成25年2月28日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	24,555	21,336
受取手形及び売掛金	4,860	4,592
有価証券	10,534	12,309
商品及び製品	19,006	19,472
その他	5,271	4,876
貸倒引当金	△5	△5
流動資産合計	64,222	62,582
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物(純額)	56,137	58,750
土地	70,377	73,012
その他(純額)	5,089	6,140
有形固定資産合計	131,604	137,904
無形固定資産	299	274
投資その他の資産		
その他	27,307	27,580
貸倒引当金	△206	△206
投資その他の資産合計	27,101	27,374
固定資産合計	159,005	165,553
資産合計	223,228	228,136
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	29,191	28,937
未払法人税等	3,334	2,908
引当金	480	504
その他	6,097	7,010
流動負債合計	39,103	39,360
固定負債		
引当金	1,887	2,065
資産除去債務	1,737	1,751
その他	2,510	2,541
固定負債合計	6,135	6,359
負債合計	45,238	45,719
純資産の部		
株主資本		
資本金	16,533	16,533
資本剰余金	19,344	19,344
利益剰余金	149,734	152,583
自己株式	△6,131	△6,132
株主資本合計	179,481	182,329
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	△1,515	72
評価・換算差額等合計	△1,515	72
新株予約権	23	14
純資産合計	177,989	182,416
負債純資産合計	223,228	228,136

(2) 四半期損益計算書
第2四半期累計期間

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
売上高	77,896	76,995
売上原価	52,733	51,997
売上総利益	25,162	24,997
販売費及び一般管理費	18,846	19,326
営業利益	6,315	5,671
営業外収益		
受取利息	20	45
受取配当金	22	25
受取賃貸料	2,140	2,133
その他	579	961
営業外収益合計	2,763	3,166
営業外費用		
賃貸費用	1,498	1,377
その他	116	173
営業外費用合計	1,615	1,551
経常利益	7,464	7,287
特別利益		
固定資産売却益	649	8
受取補償金	16	—
その他	53	—
特別利益合計	718	8
特別損失		
固定資産除売却損	14	26
減損損失	49	—
その他	4	—
特別損失合計	68	26
税引前四半期純利益	8,114	7,269
法人税等	3,503	2,811
四半期純利益	4,611	4,458

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：百万円)

	前第2四半期累計期間 (自平成23年9月1日 至平成24年2月29日)	当第2四半期累計期間 (自平成24年9月1日 至平成25年2月28日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	8,114	7,269
減価償却費	2,241	2,132
減損損失	49	—
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△1	△0
受取利息及び受取配当金	△43	△71
為替差損益(△は益)	△153	△542
売上債権の増減額(△は増加)	279	267
たな卸資産の増減額(△は増加)	△1,397	△466
仕入債務の増減額(△は減少)	926	△103
その他	△765	549
小計	9,250	9,035
利息及び配当金の受取額	43	71
法人税等の支払額	△3,451	△3,239
営業活動によるキャッシュ・フロー	5,841	5,867
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△5,045	△7,455
有形固定資産の売却による収入	3,737	0
差入保証金の差入による支出	△3,104	△139
その他	1,343	306
投資活動によるキャッシュ・フロー	△3,068	△7,288
財務活動によるキャッシュ・フロー		
自己株式の取得による支出	△0	△1
配当金の支払額	△865	△1,605
その他	△27	△27
財務活動によるキャッシュ・フロー	△893	△1,634
現金及び現金同等物に係る換算差額	153	542
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	2,032	△2,513
現金及び現金同等物の期首残高	27,043	29,146
現金及び現金同等物の四半期末残高	29,076	26,632

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

I 前第2四半期累計期間(自 平成23年9月1日 至 平成24年2月29日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	22,812	55,083	77,896
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	22,812	55,083	77,896
セグメント利益	9,935	15,226	25,162

(注)セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

II 当第2四半期累計期間(自 平成24年9月1日 至 平成25年2月28日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:百万円)

	家具・ ホームファッション用品	ホームセンター用品	計
売上高			
外部顧客への売上高	23,764	53,230	76,995
セグメント間の内部売上高 又は振替高	—	—	—
計	23,764	53,230	76,995
セグメント利益	10,332	14,665	24,997

(注)セグメント利益は、四半期損益計算書の売上総利益と一致しております。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

該当事項はありません。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

(6) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。